

第5回 ISPS HANDA CUPアーチェリー大会開催要項

- 1 主催・主管 公益社団法人 全日本アーチェリー連盟
 2 共 催 一般社団法人 国際スポーツ振興協会(ISPS)
 3 後 援 岡崎市(予定) 岡崎市教育委員会(予定) (公財)岡崎市スポーツ協会(予定)
 4 日 程 2021年 9月18日(土)~9月19日(日)

日 程	時間(進行により変更有)	スケジュール
9月18日(土)	9:00~	午前の部 受付
	9:05~ 9:50	用具検査・練習
	10:00~10:20	開始式
	10:30~12:45	個人戦(RC高校生男女・CP男女・BB男女)
	12:00~	午後の部 受付
	13:10~13:50	用具検査・練習
	14:00~14:15	開始式
	14:30~16:45	個人戦(RC成年男女・RC小中学生男女)
	17:00~	個人戦成績発表・表彰
9月19日(日)	各種別 1回目の対戦前に1回4分の練習を実施	
	8:20~15:30	前半 : ミックス戦(小中学生) ミックス戦(ベアボウ) ミックス戦(コンパウンド) 後半 : 団体戦(成年・高校生)
	16:00~	成績発表・表彰

※上記日程は予定であり進行状況により時間の変更があります。

- 5 会 場 岡崎中央総合公園 多目的広場
 〒444-0002 愛知県岡崎市高隆寺町字峠1番地 Tel 0564-25-7887
 公共交通機関で……名鉄東岡崎駅よりバス「中央総合公園行き」乗車 約30分
 自動車で……東名高速道路「岡崎IC」より国道1号線経由で3.5km
- 6 競技種目 個人戦:60mラウンド(WA公認) 70mラウンド(WA公認)
 CP50mラウンド(WA公認) BB50mラウンド(WA公認)
 オリンピックラウンド団体戦:男女1チーム3名により行う。
 オリンピックラウンドミックス戦:小中学生・1チーム男女各1名により行う。
 コンパウンドマッチラウンドミックス戦:コンパウンド 1チーム男女各1名により行う。
 ベアボウマッチラウンドミックス戦:ベアボウ 1チーム男女各1名により行う。
- 7 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則 2020~2021年による。
- 8 競技方法
 個人戦
 個人戦の順位は以下の通りとする。
 ① RCの成年・高校生は、70mラウンド(72射:122cm標的面使用)で行い、得点により順位を決定する。
 ② RCの小中学生は、60mラウンド(72射:122cm標的面使用)で行い、得点により順位を決定する。
 ③ CPは、CP50mラウンド(72射:80cm-6リング標的面使用)で行い、得点により順位を決定する。
 ④ BBは、BB50mラウンド(72射:122cm標的面使用)で行い、得点により順位を決定する。
 オリンピックラウンド 団体戦
 ① RC部門の成年・高校生は同一区分で、事前に申請されたチーム(男子・女子1チーム3名(特別編成含む))の得点によりマッチプレイチャートに割り付ける。
 ② 70mの距離で122cm標的面を使用して行う。
 オリンピックラウンド ミックス戦
 ① RC部門の小中学生男女で、予選ラウンド(個人戦)の順位により男女を大会本部で組み合わせてペアを編成し、ペアの合計点によりマッチプレイチャートに割り付ける。
 ② 60mの距離で122cm標的面を使用して行う。
 コンパウンドマッチラウンド ミックス戦
 ① CP部門の予選ラウンド(個人戦)の順位により男女を大会本部で組み合わせてペアを編成し、ペアの合計点によりマッチプレイチャートに割り付ける。
 ② 50mの距離で80cm-6リング標的面を使用して行う。
 ベアボウマッチラウンド ミックス戦
 ① BB部門の予選ラウンド(個人戦)の順位により男女を大会本部で組み合わせてペアを編成し、ペアの合計点によりマッチプレイチャートに割り付ける。
 ② 50mの距離で122cm標的面を使用して行う。

9 参加定員

部 門	種 別		定員
リカーブ部門	成年	男子	10チーム(1チーム3名)
		女子	10チーム(1チーム3名)
	高校生	男子	10チーム(1チーム3名)
		女子	10チーム(1チーム3名)
	小中学生	男子	16名
		女子	16名
コンパウンド部門		男子	8名
		女子	8名
ベアボウ部門		男子	8名
		女子	8名
合計			184名

- ① 各種別の参加申込みチーム数が定数に満たない場合、その不足数を他の種別に振り当てることがある。
- ② 団体戦のチーム編成は、3名1チームとし、団体(都道府県・実業団・大学・学校OB・クラブ・私的)チームで編成され、男女混合チームは男子チームとして認める。
- ③ 私的チーム編成は、成年の部は18歳(高校生を除く)からとし、高校生の部では高校生と中学生の編成は可能とする。なおこの場合、参加する中学生の申請記録は70mラウンドの記録で申請し、個人戦も70mラウンドでの出場とする。
- ④ 加盟団体を跨いでのチーム編成を可能とする。(例:〇〇県と△△県、〇〇県と学連など)

10 予選通過チーム数

- ① 参加全員が団体戦決勝へ進む(マッチラウンドの組合せは予選ラウンド終了後に会場にて発表する)。
- ② RC小中学生・CPおよびBBの選手については、用具検査時にミックス戦への参加意思を確認し、参加意思のある選手を予選ラウンドの順位により大会本部で組み合わせてペアを編成する。
なお、参加者数により、男女以外の組み合わせになる場合がある。

11 表彰 ※参加人数により変更あり

個人戦

部 門	種 別		表彰
リカーブ部門	成年	男子	1位～8位
		女子	1位～8位
	高校生	男子	1位～8位
		女子	1位～8位
	小中学生	男子	1位～4位
		女子	1位～4位
コンパウンド部門		男子	1位
		女子	1位
ベアボウ部門		男子	1位
		女子	1位

オリンピックラウンド 団体戦

部 門	種別		表彰
リカーブ部門	成年・高校生	男子	1位～4位
		女子	1位～4位

オリンピックラウンド ミックス戦

部 門	種別		表彰
リカーブ部門	小中学生	男子・女子	1位～4位

コンパウンドマッチラウンド ミックス戦

部 門	種別		表彰
コンパウンド部門	男子・女子		1位

ベアボウマッチラウンド ミックス戦

部 門	種別		表彰
ベアボウ部門	男子・女子		1位

12 参加資格

- ① 2021年(公社)全日本アーチェリー連盟に競技者登録済みの者。
- ② アウトドアターゲット・70mラウンド、CP50mラウンド、BB50mラウンド ホワイトバッジ以上の所有者。
小中学生はグリーンバッジ以上の所有者。
- ③ 第13項の選考対象期間内に開催された全ア連公認競技会の記録で、小中学生の部60mラウンド、RC成年の部・高校生の部70mラウンド、CPの部50mラウンド、BBの部ベアボウ50mラウンドの記録にて申請を行うこと。
- ④ RC成年の部、高校生の部については、出場選手申請時にチーム編成を提出すること。

13 選考対象期間

2020年 8月10日(月)から2021年 8月 9日(月)までとする。

14 選考方法

- ① RC成年の部・高校生の部は「個人申請書(単票)」に記入されたチーム3名選手の合計得点により上位のチーム(団体)から選考する。
ただし、同点の場合はチーム内の最高得点記録者により決定する。これでも同じならば2番目の選手または3番目の選手で選考する。
- ② RC小中学生の部は申請記録の上位者から選考する。但し、同点の場合、全日本大会、地区大会、都道府県大会の順で優先順位を決定し選考する。
- ③ コンパウンド部門は申請記録の上位者から選考する。但し、同点の場合、全日本大会、地区大会、都道府県大会の順で優先順位を決定し選考する。
- ④ ペアボウ部門は申請記録の上位者から選考する。但し、同点の場合、全日本大会、地区大会、都道府県大会の順で優先順位を決定し選考する。
- ⑤ 上記①②③の方法で決まらない場合は選考委員による抽選にて決定する。
- ⑥ エントリー状況により、参加チーム数を増やす場合がある。

15 参加費

- ① 成年 6,000円 ② 高校生 4,000円 ③ 小中学生 2,000円

16 申込方法

- ① 申込みは、「個人申請書(単票)」に必要事項を記入して所属する加盟団体へ申し込むこと。
団体チーム(3名)の成年・高校の部への参加者は、参加団体名記入欄に同一のチーム名を記載する。
都道府県・大学・高校・実業団で複数のチームが参加して、同じチーム名称の場合、〇〇Aチーム・〇〇Bチームなど同一チームが判別できるように記入すること。
団体チームの内、代表者1名が「団体記録確認書」に必要事項を記入して加盟団体へ提出する。
小中学生の部への申込みは、「個人申請書(単票)」の参加団体名欄への記載は不要。
- ※ この「個人申請書(単票)」の内容が間違いないか、必ず確認して申し込むこと。
- ② 加盟団体は上記①「個人申請書(単票)」を基に「出場資格申請書(一覧)」を作成する。
成年・高校の部への参加者は、参加団体名欄に必ずチーム名を記入すること。
- ③ 加盟団体は上記②「出場資格申請書(一覧)」を一括して、Eメールにて全日本アーチェリー連盟事務局へ申し込むこと。合わせて選手から提出された「団体記録確認書」も提出すること。
- ④ 選考決定後の辞退はできないので注意すること。
- ⑤ 選考会議により出場チームおよび選手が決定したら、直ちに加盟団体に選考結果を通知する。
- ⑥ 加盟団体は選考結果通知後、1週間以内に下記指定口座に参加費を振り込み、その控えまたはコピーを参加納付書に添えて全日本アーチェリー連盟事務局に送付すること。

振込先 名義 全日本アーチェリー連盟

* 銀行口座 みずほ銀行 渋谷支店 普通 79992

メールアドレス : entry@archery.or.jp

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 707号室

(公社)全日本アーチェリー連盟 Tel 03-6459-2812 Fax 03-6459-2813

17 申込期日

2021年 8月17日(火) 午後5時 厳守 ※選考会議 8月21日(土)

18 宿泊・弁当等について

宿泊施設、弁当の手配申込は出場決定連絡時に案内する。

19 その他

- ① 選手は指定された時間に、受付および用具検査を受け、開会式には出来る限り参加すること。
- ② 申込期日近くに開催した公認競技会の記録を申請記録とする場合は、FAXまたはE-MAILで仮申請を行うことを認める。但し、速やかにシステムの競技会報告の処理を行うこと。
- ③ 選手はスターバッジおよび会員カードを必ず携帯すること。
- ④ 個人情報の取扱いについては、申請時に加盟団体は選手本人に第21項の内容を示し了解を得ること。
- ⑤ 競技中の負傷は応急処置のみとし、それ以上の責任は負わない。
なお、出場選手については主催者が傷害保険(スポーツ保険)に加入する。
- ⑥ 納付した参加費、昼食代等は返還しない。

20 選手の心構え

- ① 選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努める。
- ② アンチ・ドーピングについて
競技者は次の役割と責任を担う。(全日本アーチェリー連盟 アンチ・ドーピング規則 第22.1項)
 - i アンチ・ドーピング規則をすべて理解し、遵守すること。
 - ii いつでも検体採取に応じること。
 - iii アンチ・ドーピングとの関連で、自己の摂取物および使用物に関して責任を負うこと。
 - iv 禁止物質および禁止方法を使用してはならないという義務を負っていることを医療従事者に対して自らが伝達するとともに、自らが受ける医療処置についても、本規則に基づき導入されたアンチ・ドーピング規範および規則に対する違反に該当しないようにすること。
 - v 自身が過去10年間の間にアンチ・ドーピング規則違反を行った旨の非署名当事者による発見の決定を国内アンチ・ドーピング機関およびWAに開示すること。

- vi ドーピング調査を実施するアンチ・ドーピング機関のドーピング調査に協力すること。
- vii 競技者がドーピング調査を実施するアンチ・ドーピング機関に協力しないことは、WAの懲戒規則/行動規範に基づき不正行為の請求がなされる可能性がある。

【ドーピング検査について】

- i 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
- ii 競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- iii 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯してください。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
- iv 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- v 本競技会参加者は、競技前7日間に服用した医薬品、塗布、注射等医療行為を施したり、使用したもの(処方薬、売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と数量を記入したメモを携行することが薦められます。
- vi 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- vii 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。

21 個人情報の取扱いについて

- ① 使用目的は次の通り。
 - i 加盟団体への出場決定者選考結果通知。
 - ii 大会プログラム作成(大会プログラムは、大会関係者以外に一般及びマスメディアに公開する)。
 - iii マスメディア、会場内での参加選手や観客及び加盟団体への成績表の配布並びに送付(ホームページ掲載を含む)。
 - iv 大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板等への掲示。
 - v 本連盟の公式ホームページおよびFacebookへの画像・映像の掲示。
なお、掲載されたくない場合は、その旨を事前に本連盟に連絡すること。
- ② 上記以外に利用する場合は、本人に通知し承諾を得る。
- ③ その他個人情報の取扱い(プログラム作成時の印刷業者への委託等)については、本連盟個人情報保護規程に基づき行う。

22 新型コロナウイルス感染拡大防止について

新型コロナ感染拡大の防止について、次の各項にご協力ください。

- ① 以下の各事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください。
 - i 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - ii 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - iii 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- ② 必ずマスクをご持参ください(参加受付時や着替え時等の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用してください)。
- ③ 厚生労働省から提供されている、新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)や各地域で取り組まれている通知サービスを活用してください。
- ④ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施してください。
- ⑤ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2mを目安に(最低1m以上)を確保してください)。
- ⑥ 競技中に大きな声で会話、応援等をしないでください。
- ⑦ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従ってください。
- ⑧ 競技終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。